取扱説明書

GSTY-23
G-Style ガーデンパビリオン

この度は、タカショーの製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本製品の組立方法と使いかたおよび注意事項について記載しています。
素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本製品のご使用前に、
この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使いいただくために

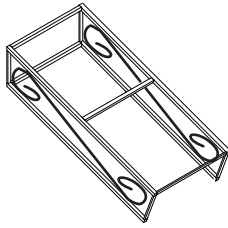
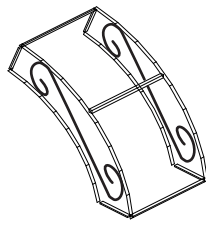
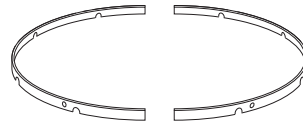
ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。
安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

⚠ **注意**　誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

⚠ ご注意

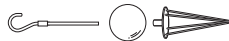
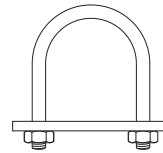
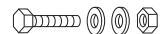
下記のような行為は破損や事故の原因になります。危険ですから十分にご注意ください。

- ●転倒するとたいへん危険です。設置は安定した場所に転倒防止処置をしてからご使用下さい。
- ●ぶらさがったり、よりかかったり、上ったりしないで下さい。特にお子さまが遊ばないように注意して下さい。
- ●事故や破損を防ぐため、目的以外の使用や改造はしないで下さい。
- ●組み立て手順に従い、全てのボルト・ナットを確実に締めて下さい。ボルト・ナットが緩んだままで使用すると危険です。
- ●組み立て後、2～3ヶ月毎にボルト・ナットが緩んでいないか確かめて下さい。
- ●傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないで下さい。
- ●強い振動／衝撃のある場所では使用しないで下さい。
- ●近くで火気を使用しないで下さい。
- ●無理な荷重をかけないで下さい。
- ●運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用は絶対にしないで下さい。
- ●組み立てが完成すると移動が困難になります。始める前に設置する場所を確定しておきましょう。
- ●安全のため施工は3人以上で行って下さい。
- ●風の強い場所に施工される場合は、特に柱の固定を確実に行って下さい。転倒など事故の原因になります。
- ●工具を使っての組み立てには手や指をはさまないように注意して下さい。
- ●組み立てに自信のない方は、必ず専門家に相談して下さい。
- ●脚立を使っての高所作業を必要としますので、身体のバランス、手足元の位置を確認し、落下等の事故に注意して下さい。
- ●すきまに手や指を入れないで下さい。
- ●施工は平地で行って下さい。
- ●商品の組立・施工については必ず本取扱説明書に従って行って下さい。
- ●ボルト・ナット取付時、必要以上に締めないで下さい。
- ●施工完了後にネジのゆるみがないか再点検して下さい。
- ●製品が破損した場合は、すぐに修理等を完全に行って下さい。破損したままで使用していると事故の原因となります。
- ●本品を危険と思われる場所や通行の邪魔になると思われる場所への取付はおやめ下さい。

Aiming for an open-air extension to your living room,
we develop a garden where your whole family can relax and
enjoy greenery, beautiful flowers and fresh breezes.

GSTY-23

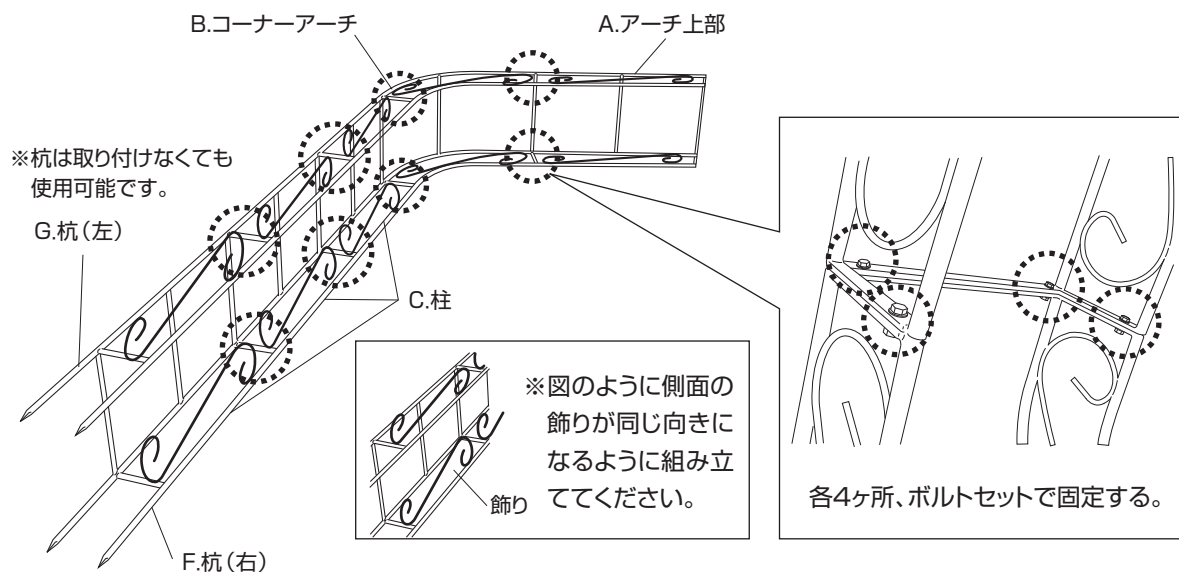
G-Style ガーデンパビリオン

1 部品の確認

部品の種類と数をお確かめください。

2 組立方法

必要工具:ドライバー、スパナをご用意ください。
※平坦な場所で、空き箱を下に敷いてから組み立てるとキズがつきません。

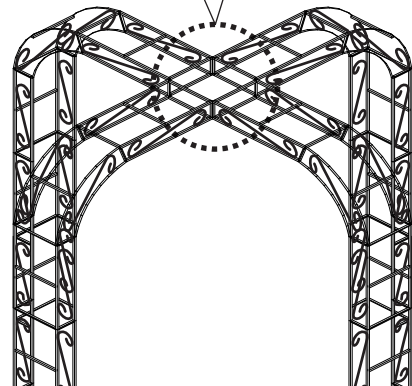
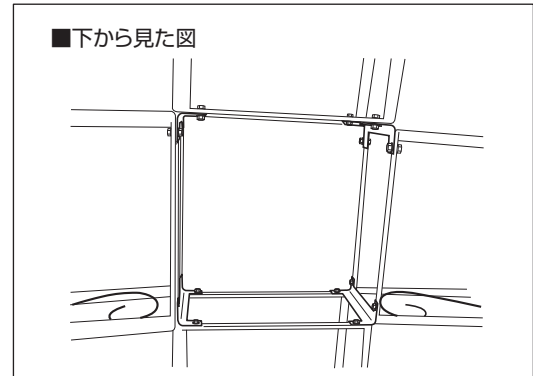
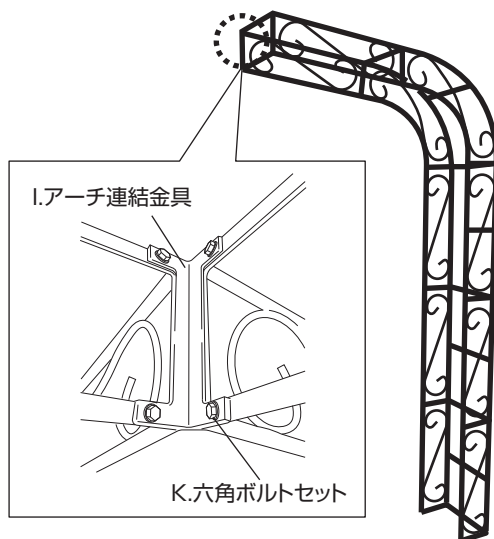
❶ アーチ部分を組立てます。

(A)アーチ上部、(B)コーナーアーチ、(C)柱×3、(F)杭(右)、(G)杭(左)を(K)六角ボルトセットで組立てます。(計20ヶ所)
※最初は仮止めで、全体を組んでから強く本締めします。

❷ ❶と同じ手順でアーチを4セット組立てます。

2 組立方法

3 アーチ同士を組立てます。

❶❷で組立てたアーチを起こし、(I)アーチ連結金具でアーチ同士を(K)六角ボルトセットで4ヶ所組立てます。

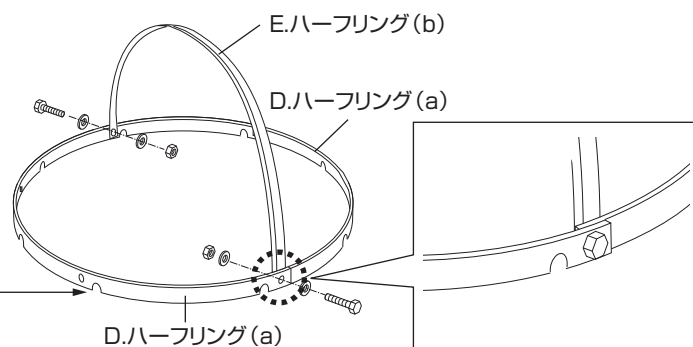
※最初は仮止めで、全体を組んでから強く本締めします。

4 トップアーチを組立てます。

(D)ハーフリング(a)、(E)ハーフリング(b)、(H)トップ飾りを(K)六角ボルトセットでトップアーチを組立てます。

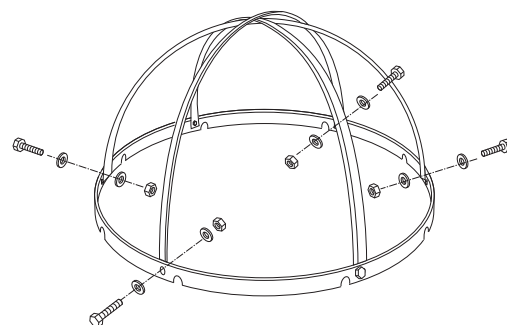
※最初は仮止めで、全体を組んでから強く本締めする。

1) (D)ハーフリング(a)2個と(E)ハーフリング(b)1個を(K)六角ボルトセットで2ヶ所組立てます。

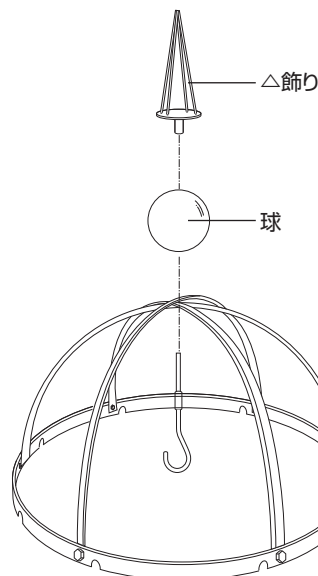
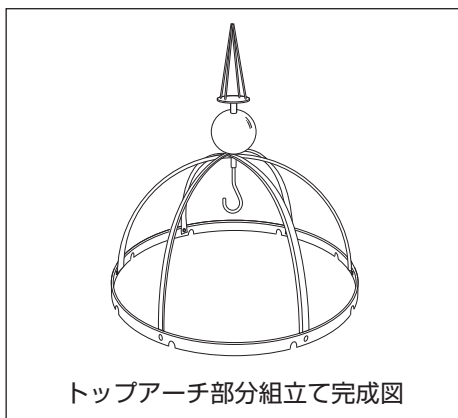
※最初は仮止めで、全体を組んでから強く本締めします。

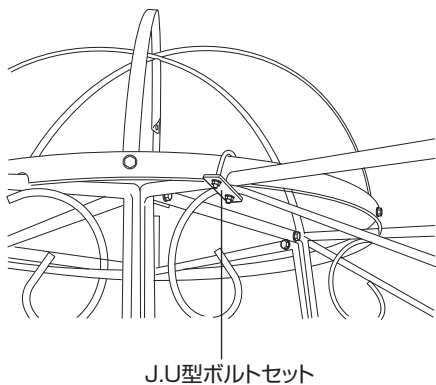
※(D)ハーフリング(a)の凹みがある部分を下にする

2) (D)ハーフリング(a)のボルト穴と(E)ハーフリング(b)のボルト穴を合わし、対角の位置になるようにして(K)六角ボルトセットで4ヶ所組立てます。

※最初は仮止めで、全体を組んでから強く本締めします。

GSTY-23
G-Style ガーデンパビリオン

2 組立方法

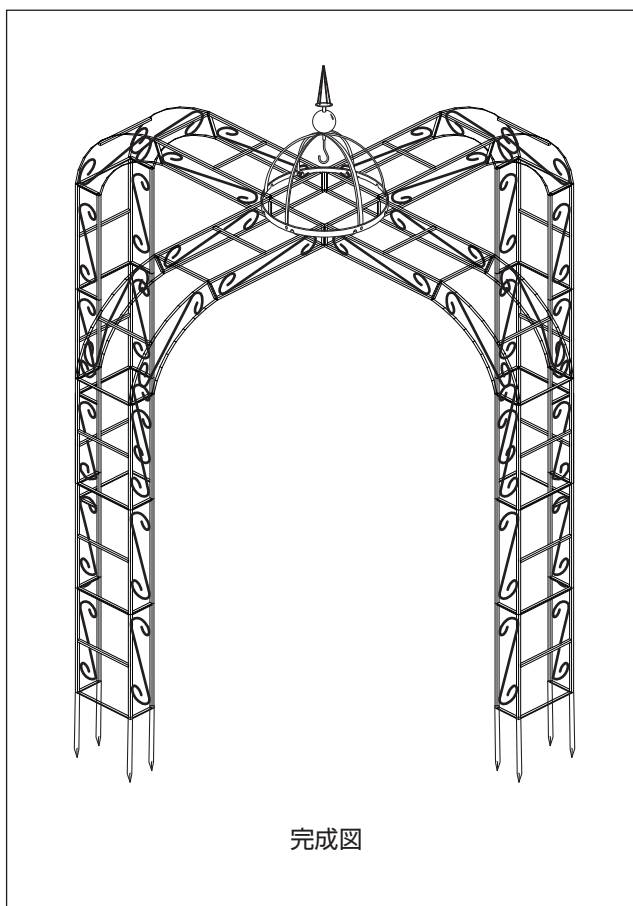
3)（E）ハーフリング（b）の交差している部分にボルト穴を合わし（H）トップ飾りのポールを穴に通し、球と△飾りを取付けます。
※トップアーチ全体のボルトナットを本締めします。

トップアーチ部分組立て完成図

5 アーチ全体を組立てます。

❸で組立てたアーチの上に❹で組立てたトップアーチを乗せ（J）U型ボルトセットで固定します。（4ヶ所）

【注意】
（D）ハーフリング（a）の凹みがある部分にアーチのフレーム部をはめ込むようにして固定します。（8ヶ所）
※8ヶ所の内、U型ボルトセットで固定するのは4ヶ所です。

最後に全体のバランスを確認しながら、全てのボルトナットをしっかりと締めます。
※締め忘れのなように注意してください。

完成図

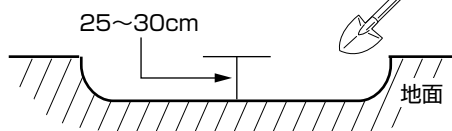
GSTY-23
G-Style ガーデンパビリオン

3 杭部の埋め込み方法

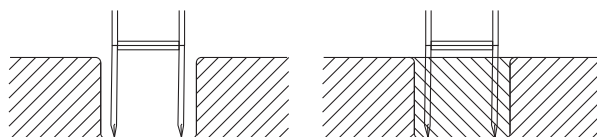
1 杭部を埋め込みます。

杭部が約30cm埋設出来るような穴を掘り、次にアーチを設置して、埋めて固定させてください。

1）穴を掘る

25～30cm

地面

2）アーチを設置して、穴を埋める

❶杭部を穴に設置します。　❷穴を埋めます。

4 ご理解ください

●紫外線の影響により、使用中に塗装が変色する場合があります。

5 定期点検・お手入れ時のご注意

A.汚れを落とすとき

●日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
●著しい汚れを落とす場合は、水洗いをしてください。

B.メンテナンスについて

●安全のため、定期的にボルト、ナットにゆるみがないか確認してご使用ください。
●錆を防ぐためビニールコーティング塗装をしていますが、小さい傷などを発見した場合は、市販の塗料で補修することをおすすめします。
●塗装される場合は、その塗料の使用説明に従って、風通しの良い場所（屋外など）で換気に注意して作業を行なって下さい。
●長くお使い頂くためには定期的なメンテナンスをおすすめします。

6 廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例等にしたがって正しく処分してください。

7 仕様

家庭用品品質表示法に基づく表示　　表示者/株式会社タカショー

品　番	材　質	外形寸法(mm)	重量(kg)
GSTY-23	本　　体：スチール 表面処理：ビニールコーティング	約W2300×D2300×H2830 （杭部は含まない）	約37 （杭部含む）

◆部品の形状・仕様等が、出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。

MADE IN CHINA

株式会社タカショー
本社 〒642-0024 和歌山県海南市阪井489
TEL. 073-487-0165（代）
FAX. 073-487-2313（代）

お客様サービスセンター
通話料無料 0120-51-4128
受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00
（祝日は除く）